

## 受賞者紹介

### 厚生労働大臣表彰



元下妻市国民健康保険運営協議会委員

はねた かずお  
**羽田 和男**さん (84歳・原)

10月18日に国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰式が霞が関の中央合同庁舎で行われました。羽田さんは、昭和58年から平成20年まで25年の長きにわたり、下妻市国民健康保険運営協議会委員を務められ、市の国民健康保険事業の発展と安定した財政運営に尽力されました。「皆さまのご支援ご協力に深く感謝申し上げます」

## 平成30年度茨城県表彰式



左から高橋裕美副会長、神戸礼子・茨城県交通安全母の会連合会会長、塚田ヒロ子会長、山野辺町子副会長

### 功績者表彰(団体) 下妻地区交通安全母の会連合会

多年にわたり、街頭キャンペーンや高齢者などを対象とした交通安全教室などの交通事故防止啓発を積極的に行い、交通事故のない安全で安心な明るい社会づくりに寄与したことが認められ受賞となりました。

消防・防災 問 消防交通課 ☎43-2119 FAX43-4214

## 下妻市消防団第4分団第2部に消防ポンプ自動車が増備

11月1日、市役所本庁舎前で下妻市消防団第4分団第2部に消防ポンプ自動車が増備され、引き渡しを行いました。納車式で第4分団の安達分団長は「第4分団第2部に新しい消防ポンプ車を納車していただきありがとうございます。今後も市民の安全、安心を確保するため操作の熟達に努めてまいります」と力強く語りました。



最新機能を装備した消防ポンプ自動車



地域の安心・安全を誓う第4分団第2部の団員たち

有料広告欄

# 平成30年 秋の栄典 受賞おめでとうございます

平成30年秋の叙勲において、下妻市から瑞宝小綬章に1人、旭日双光章に1人、瑞宝双光章に1人、瑞宝単光章に2人計5人が栄誉に輝きました。受賞おめでとうございます。

### 瑞宝小綬章

いいむら かつゆき  
**飯村 勝行**さん

元筑西広域市町村圏事務組合  
消防正監

(70歳・高道祖)



昭和44年下館市消防本部消防士として採用され、組織変更で広域消防発足を経て、平成19年4月から筑西広域市町村圏事務組合の消防長を務め、平成21年3月に退職されるまでの40年の長きにわたり、消防組織の充実強化に努めるとともに消防・防災活動に尽力されました。「多くの皆さま方の長年にわたるご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。私ひとりに与えられたものでなく、ご指導ご支援くださいました多くの方々の栄誉です。」

### 瑞宝双光章

こうだ よしお  
**國府田 義男**さん

元下妻市立千代川中学校長

(72歳・鯨)



昭和46年4月に総和町立小堤小学校に採用されて以来、県中体連水泳部副委員長、本市および近隣市町の小中学校校長、県西教育事務所人事課管理主事、県西地区校長会長を務め、平成19年3月母校の千代川中学校で定年退職。その間、前半は小中学校における指導者として水泳競技の発展充実に貢献され、後半は県西地区小中学校における教員教育や学校経営管理の面で指導監督に尽力されました。「この度の受章は、皆さま方の多大なお力添えの賜物と深く感謝申し上げます。」

### 旭日双光章

やたべ ひさお  
**谷田部 久男**さん

元下妻市議

(70歳・赤須)



平成7年12月、地域住民から推されて下妻市議会議員に当選して、平成23年12月まで4期16年にわたり在職し、住民福祉の向上に心血を注ぎ、直面するさまざまな行政課題に積極的に取り組み、下妻市の自治推進に貢献されました。また、平成22年1月から平成23年12月までの1年11カ月の間は議長として在職し、特に東日本大震災の際には被害者への支援やインフラ復旧を求め各方面への連絡調整に尽力されました。「皆さまの長年にわたる心温かいご支援ご指導の賜物と深く感謝申し上げます。」

### 瑞宝単光章

ほりこし ゆうじ  
**堀越 祐二**さん

元法務事務官

(62歳・大木)



昭和54年に水戸少年刑務所の法務事務官として採用され、土浦拘置所、下妻拘置所に勤務。平成21年には副看守長に就任され、平成29年に退職されるまでの38年1カ月の長きにわたり、被収容者の生活・教科指導などを担当し、更生し社会復帰できるよう指導するなど法務事務官として尽力されました。「この度の受章は、職場の先輩や同僚のご指導ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。」

### 瑞宝単光章

ながせ かずしげ  
**永瀬 一成**さん

元法務事務官

(62歳・北大宝)



昭和49年に水戸少年刑務所の法務事務官として採用され、土浦拘置所、下妻拘置所に勤務。平成18年から下妻拘置所の副看守長を務め、退職までの38年11カ月の長きにわたり法務事務官として施設の運営や警備、被収容者の改善更生に従事し、矯正行政の充実と発展に尽力されました。「この度の受章は、支えてくださった職場の方々や家族、地域の方々のおかげと感謝しております。」